

2020年4月1日

キューアンドエー株式会社

## 東北最大規模 収容人数約5万人の「宮城県総合運動公園宮城スタジアム」の命名権を取得 ～2020年4月から「キューアンドエースタジアムみやぎ」誕生～

ICT テクニカルサポートを展開し、宮城県仙台市に主要コンタクトセンターをおくキューアンドエー株式会社（代表取締役社長：川田哲男、本社：東京都渋谷区、以下キューアンドエー）は、宮城県が所轄する、東北最大規模スタジアム「宮城県総合運動公園宮城スタジアム」のネーミングライツ（施設命名権）を取得いたしました。2020年4月1日より「宮城県総合運動公園宮城スタジアム」の愛称は「キューアンドエースタジアムみやぎ」になりました。

キューアンドエーは、2005年7月に宮城県仙台市青葉区にオペレーションセンターを開設しました。2020年で、宮城県に進出して15年を迎えます。現在、宮城県仙台市にあるキューアンドエーのコンタクトセンターは「仙台トラストオペレーションセンター」「仙台青葉オペレーションセンター」「仙台駅前オペレーションセンター」の3拠点で、就業人数は約1,000人です。引き続き宮城県に貢献したいとの思いから、このたび「宮城県総合運動公園宮城スタジアム」のネーミングライツに応募し、採用に至りました。

本施設は、約5万人の収容が可能な東北最大規模のスタジアムです。宮城県宮城郡利府町に位置しており、陸上競技やサッカー、ラグビーなどのスポーツをはじめ、ライブイベントなどでも使用されているスタジアムです。このたびキューアンドエーは、契約料500万円（年間）で、2020年4月1日～2025年3月31日までの5年間の命名権を取得いたしました。



キューアンドエーは、今後も震災復興が進む東北の地で活動を広げ、従業員と従業員を支えるご家族を大切に、地域に密着した雇用創出、ならびに社会貢献活動をおこなってまいります。

<概要>

- ◆新名称：キューアンドエースタジアムみやぎ
- ◆開設：2000年4月
- ◆所在地：〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1
- ◆収容人数：49,000人
- ◆契約期間：2020年4月1日～2025年3月31日
- ◆契約料：500万円/年
- ◆URL：[https://www.mspf.jp/grande21/index.php?action=sisetu\\_shoukai\\_stadium](https://www.mspf.jp/grande21/index.php?action=sisetu_shoukai_stadium)

<キューアンドエー株式会社> <https://www.qac.jp/>

ICT デジタル製品（パソコン、スマートフォン、プリンター、情報家電、通信機器など）に関連して生じる故障などのトラブルや接続、操作や利活用に係る疑問などを解決する ICT サポートサービス事業を主たる業務とする。キューアンドエーが提供する ICT サポートサービスは「コンタクトセンターサービス」「オンサイト（訪問）サポートサービス」で構成されており、ICT に関するトータルサポートサービスを提供している。自社サービスとしては「機器補償サービス」や AI チャット Bot 導入と FAQ サイト整備支援サービスを展開。最近ではメールや電話・Web 会議ツールを活用した「インサイドセールス」も受託・運営。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

キューアンドエー株式会社  
<https://www.qac.jp/contact/>